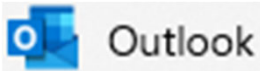


Outlook 2021 の設定変更方法

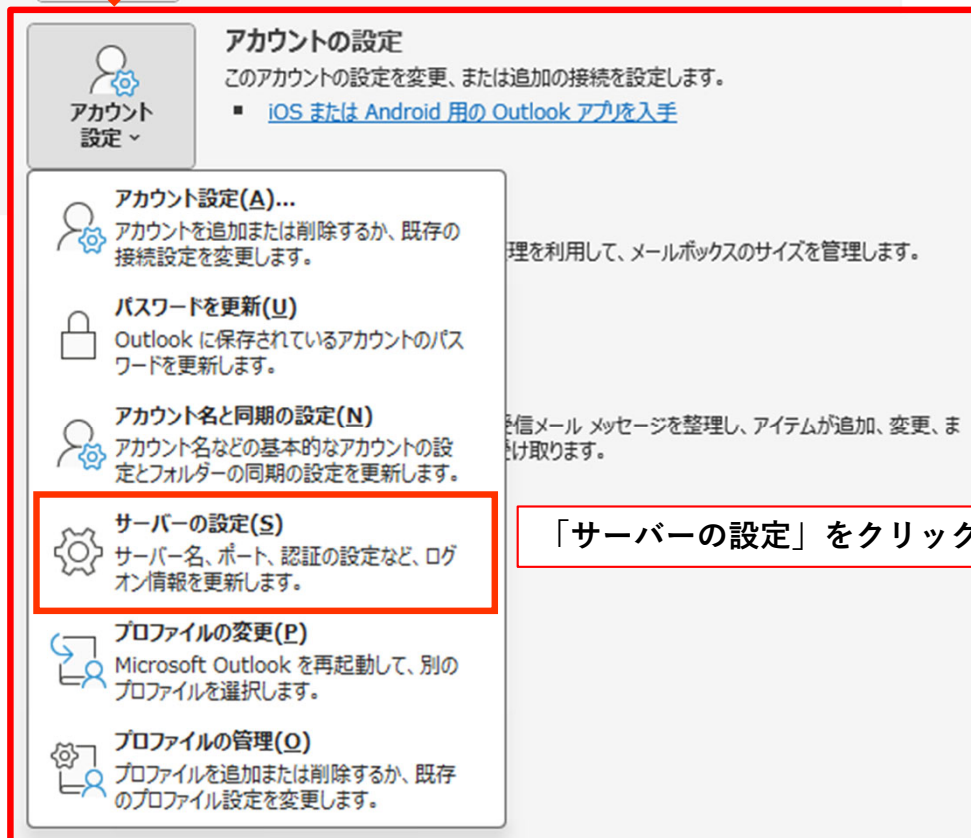
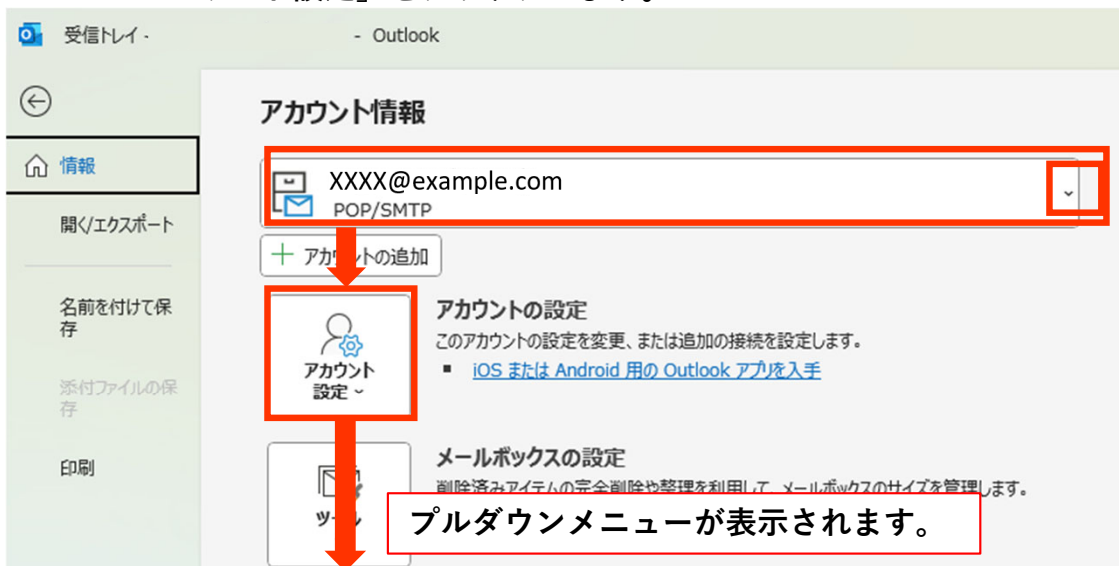
Outlook2021 を起動します。



上部メニューの「ファイル」をクリックします。



下記の画面になるので、メールが複数ある場合は任意のメールを選択し「アカウント設定」をクリックします。



下記の画面が表示されるので、「サーバー」を「mx.webporte.jp」に書き換えます。

POP アカウントの設定
XXXX@example.com

受信メール

ユーザー名 XXXX (変更しない)

パスワード *****

パスワードを保存する

サーバー mx.webporte.jp ポート 995

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオン

送信メール

変更なし

ポートが「995」でない場合は、変更する。

← チェックが入っていない場合は、チェックを入れる。

送信メールもクリックして、同様に設定する。

POP アカウントの設定
XXXX@example.com

受信メール
送信メール

サーバー mx.webporte.jp

ポート 465

暗号化方法 SSL/TLS

サーバーのタイムアウト

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

受信メール サーバーと同じ設定を使用する

ユーザー名とパスワードを使用してログオン

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする

ポートが「465」でない場合は、変更する。

暗号化方法は「SSL/TLS」にする。

← チェックが入っていない場合は、チェックを入れる。

すべての設定変更が完了したら、「次へ」ボタンをクリックします。

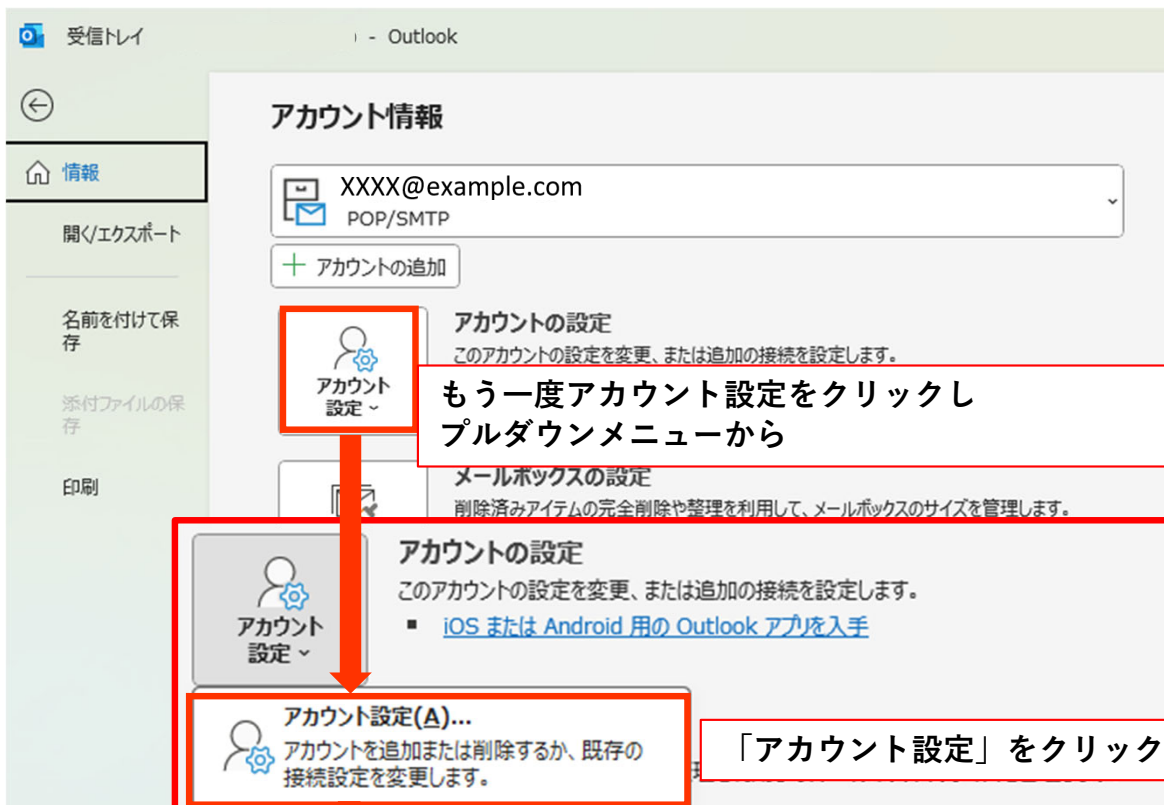
しばらくすると、「アカウントが正常に更新されました」と表示されるので、「完了」をクリックします。

次へ

完了

Outlook

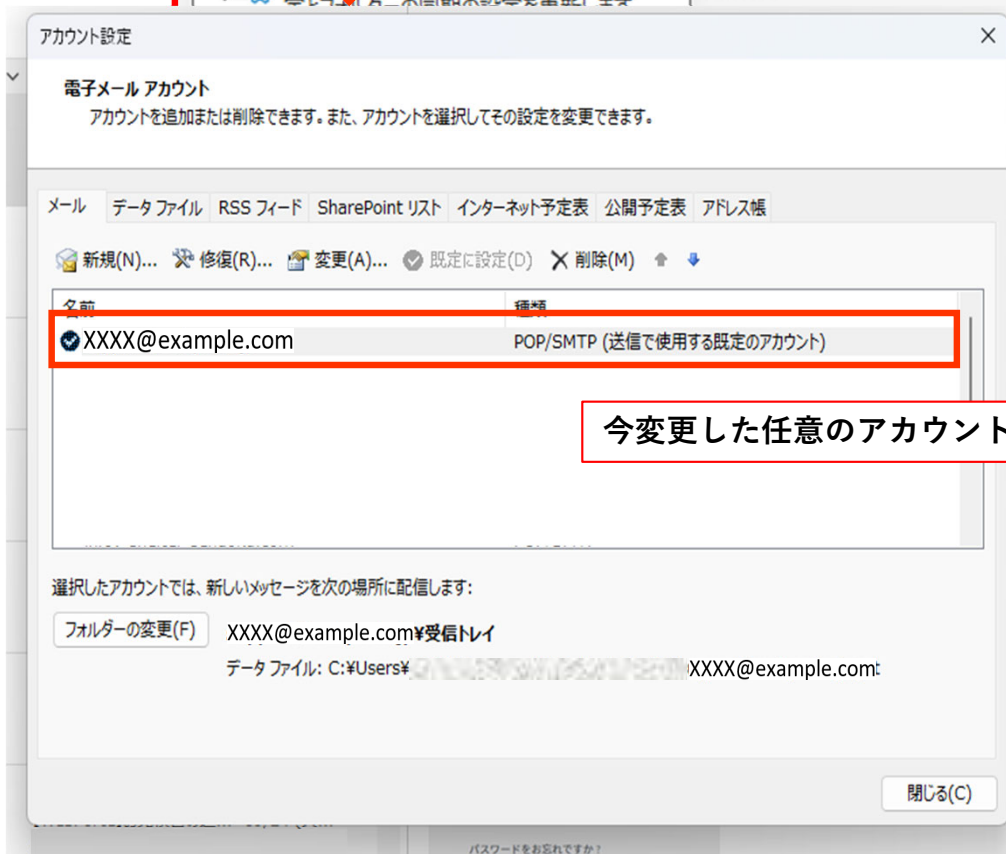
アカウントが正常に更新されました



もう一度アカウント設定をクリックし
プルダウンメニューから

「アカウント設定」をクリックします。

今変更した任意のアカウントをダブルクリックします。



×

POP アカウントの設定

support@webporte.jp

全般設定

自分の名前	<input type="text" value="support@webporte.jp"/>
アカウント名	<input type="text" value="support@webporte.jp"/> 例: "職場" または "Microsoft アカウント"
返信先アドレス	<input type="text"/>
組織	<input type="text"/>

メールの設定

<input checked="" type="checkbox"/> サーバーにメッセージのコピーを残す
<input checked="" type="checkbox"/> サーバーから削除する <input type="text" value="14"/> 日後
<input type="checkbox"/> [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除

メールの設定の

コピーを残すにチェックが入っていない場合、チェックを入れる。
サーバーから削除する日付を設定してください。(日数は任意でOK)

メールの設定をリセット

次へ

設定変更が完了したら、「次へ」ボタンをクリックします。

しばらくすると、「アカウントが正常に更新されました」と表示されるので、「完了」をクリックします。

×

Outlook

アカウントが正常に更新されました

完了

以上で変更設定は完了です。

今回は、Outlook2021でご説明しましたが、バージョンによって、表示が異なる場合がございます。その場合は、Outlookのバージョンをご確認の上、同様の設定変更をお願いいたします。

また、エラーが表示されたり、不明点がある場合は、画面のスクリーンショットをとって、ご連絡いただくとスピーディーにサポートが可能です。

以上